

国際シンポジウム

台湾原住民族政策の 理念と現状

個人認定・言語復興・文化公園を中心に

2012年

12月9日

10:00~17:30(開場9:30)

北海道大学学術交流会館小講堂

通訳つき

入場無料

申込不要

趣 旨

アイヌ民族政策を考える際の論点に、政策の対象となる個人の認定方法、民族言語の復興、そして「民族共生の象徴となる空間」のコンセプトなどがあります。これらに関して先進的な経験を有する台湾から、それぞれについての第一人者をお招きして、その理念と実態をうかがいます。



駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

報告者

- ◆ 林修澈
(国立政治大学原住民族研究センター長)
「台湾における原住民と原住民族の認定」
- ◆ 黄季平
(国立政治大学民族学系 副教授)
「台湾原住民族の言語の推進」
- ◆ 鍾興華 (Calivat Gadu)
(台湾原住民族文化園区管理局長)
「台湾原住民族の伝統文化の振興と伝承…
原住民族文化公園を例として」

お問い合わせ

北海道大学アイヌ・先住民研究センター

- ◆ TEL・FAX / 011-706-2859
- ◆ E-mail / ainu@let.hokudai.ac.jp
- ◆ ホームページ / <http://www.cais.hokudai.ac.jp>